

H29.1.13十三湖水戸口突堤 選奨土木遺産認定記念式典を開催

■式典の概要

平成29年1月13日、岩木川改修期成同盟会主催による「十三湖水戸口突堤 選奨土木遺産認定記念式典」が開催されました。この記念式典は、十三湖水戸口突堤が平成28年9月16日に土木学会選奨土木遺産に認定されたことを記念し執り行われたものです。

式典では、土木学会東北支部長である、東北地方整備局 川瀧弘之局長より、推薦者である佐々木幹夫氏（八戸工業大学大学院 教授）へ認定書が、また、五所川原市 平山誠敏市長へ銘板が授与されました。

なお、式典に先立ち、会場では「十三の砂山～岩木川改修にかけた男たち～」が上映されました。

■式典の状況



川瀧支部長（左）から認定書・銘板を受け取った佐々木教授（中）、平山市長（右）



認定者挨拶：土木学会東北支部 川瀧弘之支部長（東北地方整備局長）



佐々木教授による記念講演「土木遺産十三湖水戸口突堤」



受賞者挨拶：八戸工業大学大学院 佐々木幹夫教授



受賞者挨拶：五所川原市 平山誠敏市長



明治44・45年測量の「岩木川実測平面図」等を表示

▼水戸口突堤工事の基礎となった、「漂砂日誌」及び「突堤工事の設計書」も展示（いずれも当時の現本）